

## (仮称)JFAマッチコミッショナー認定制度説明資料

### はじめに

国内競技会においてさまざまな競技上の問題に対処する為、試合会場でのマッチコミッショナーの役割は重要となってきている。

本制度の導入に際しては、まずは**本協会が主催する「指定競技会」においては、必ずマッチコミッショナーを任命し、配置徹底していかなければならない。**これによりMCを配置しなければならない競技運営基準を明確に示すことができる。

一方、本制度の導入は「JFAマッチコミッショナー」を全ての競技会に配置することではない。つまり競技運営レベルにより開催する主体団体が責任あるMCを配置することが、安全かつ公平な試合・大会運営を行うという点で重要と考えられるからである。

例えば、有料試合で開催する「高円宮杯全日本ユース(U-18)サッカー選手権大会」1次ラウンド(6グループ×4チーム)では、試合数や運営・競技レベルにより、第2種大会部会部会長の任命により、MCを配置することも可能である。また、各種連盟が独自にMCを任命し、配置することも可能である。

従って、本制度はMCのレベルアップと養成制度の確立により、MCのスムーズな派遣・オペレーションの実施を目的として導入するものである。

### JFAマッチコミッショナー派遣方法の解説

□対象競技会……[図-1 参照]

「指定競技会」は、JFA マッチコミッショナーを日本サッカー協会事業部より派遣する。掛かる費用については大会実施委員会にて決定する。

□各種連盟への派遣方法……[図-1 参照]

① 「各種連盟競技会」において、本制度のMCを派遣希望する場合は事前に競技会委員会委員長に申請しなければならない。掛かる費用は各種連盟の規程により負担するものとする。

② 以下の連盟においては、担当MCを専任させることができる。

(1) 担当MCは各種連盟が定める規程により派遣することができる。

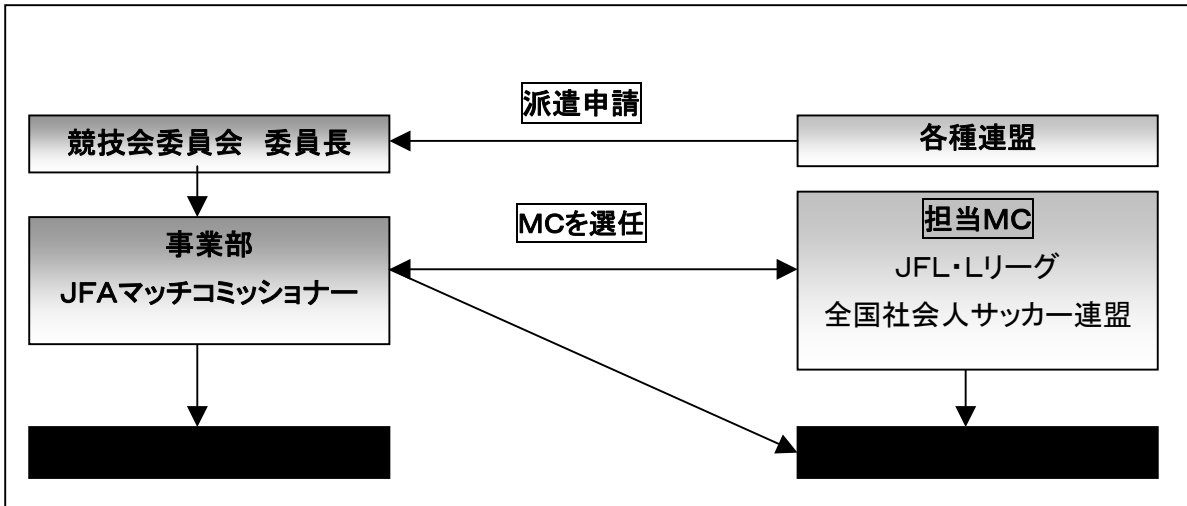
担当MCは各種連盟間の兼任することができるものとする。……[図-2 参照]

(2) Jリーグマッチコミッショナー委員会は各種連盟 競技会のMCを兼任することが出来る。

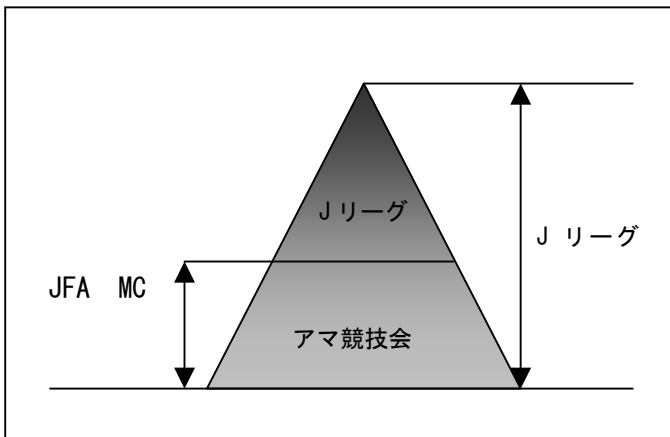
競技会へ派遣することができるものとする。……[図-3 参照]

- 日本フットボールリーグ(JFL)
- 日本女子サッカーリーグ(Lリーグ)
- 全国社会人サッカー連盟

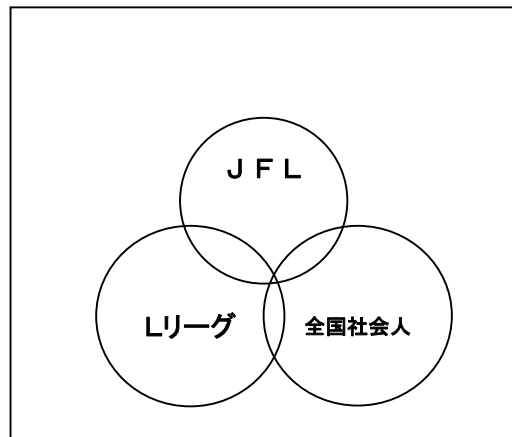
[図-1] MC派遣方



[図-2] 国内競技会



[図-3] 各種連盟担当M



<天皇杯のMCについて>

天皇杯はアマチュアを主体とするチームが出場する回戦においては、JFA マッチコミッショナーが派遣される。Jリーグが出場する回戦からは、Jリーグマッチコミッショナー委員会より派遣を受けるものとする。……[図-4 参照]

[図-4]

